

一人ひとりが活動を推進します

宝酒造ではISO14001の統合認証を取得し、グループ会社と協力して環境活動を実践しています。

【工場:用水】

伏見工場 清酒係 主任 近藤 健爾
伏見工場では、36件の節水対策を講じ、2005年度は前年対比8.4%減を達成。清酒係は工場の約3分の1の用水を使用しているため奮起一番、バルブの開閉一つひとつの無駄にも気を配り、オーバーフロー水やコンプレッサー冷却水の有効利用、CIP方法の見直し、送水圧力の低減などで大きく寄与しました。



【本社:商品開発】

商品部 焼酎グループ 甲類焼酎課長 八木 孝憲
商品開発においては、容器だけでなくラベル・キャップ・外箱も含めた資材全体の材質見直しや形状変更による軽量化を図ることなどで、省資源化に取り組んでいます。また、分別しやすく、リサイクルしやすい商品仕様を常に心がけています。今後もさまざまな視点から、環境配慮型商品の開発に取り組んでいきます。

【工場:CO₂】

松戸工場 酒精係 主任 近藤 勉
松戸工場では、蒸気負荷の増加および老朽化により、効率が悪化した小型貫流ボイラーの更新を行いました。これにより高効率な運転が可能となりエネルギーロスの削減、ならびに、燃料をA重油から天然ガスへ転換することでCO₂の削減を図りました。結果、2005年9月～2006年3月で約2,500トンのCO₂削減を実現しました。



【関連会社:副産物】

タカラ物産株式会社 営業部長 都 秀明
タカラ物産は、宝酒造の各工場から出てくる酒粕やみりん粕などの副産物を購入し、全国のお得意先様に販売しています。酒粕には、甘酒や粕汁などが食用とするもの、粕漬け用、牛や豚などの飼料用、有機肥料の原料などいろいろな用途があります。これからも用途の開発や販路の拡大を図ることで、ゼロエミッション化に貢献したいと思っております。



【関連会社:物流】

タカラ物流システム株式会社 安全環境推進室長 丸山 利明
「エコドライブナビゲーションシステム」の導入などハード面の対策に加え、ドライバー自身が月2回、エコ点検9項目を実施し、不具合は速やかに対処することや、毎月各車両の燃費を掲示し、全員がその結果を確認できるようにするなど、ソフト面での対応も行うことで大幅な燃費向上を図ることができました。



【本社:環境】

環境広報部 環境課長 大豊 規至
全社のベクトルを合わせた環境活動を推進するために、事業場で個々に取得していたISO14001の認証を統合化したほか、環境目標を中期経営計画と連動させて全社が一つの目標に向かって活動を推進できる体制を整えました。あとは一丸となって頑張るのみ!!



【関連会社:印刷】

大平印刷株式会社 営業本部営業1部 営業1課 川戸 光代
報告書の印刷にあたり、「100%リサイクル用紙」、印刷廃水を出さない「水なし印刷」、大気汚染の原因となる石油系溶剤を使わない「大豆油インキ」が採用されました。また製版時の化学薬品消費量も大幅に削減しています。今後も地球にも人にもやさしく、さらに読みやすく手に取りたくなる印刷物を提案していきたいです!



【支社:管理】

九州支社 管理担当 高木 美弥子
九州支社では、事務所の電気が2004年と比べて20%も削減できました! 昼休みに一旦消灯したり、会議や出張中などで不在のスペースを消灯する、帰りの時間も一旦消灯するなど、日々小さなことからコツコツとやってきた結果だと思います。これからも無駄な電気を使っていないかどうか常に気を配り、より気持ちを引き締めて対応していこうと思います。

【支社:営業】

広域流通本部 広域第一課 課長補佐 秋野 崇
「はかり売り」は皆様のご理解なくしては成り立ちません。お客様や販売店従業員の皆様と直接お話をしながら、必要な分だけ購入でき、ごみ削減に貢献するという「はかり売り」のシステムをご紹介します。このシステムをより多くの皆様にご活用いただくために、今よりもタンクを簡単に設置できるよう改善に向けて努力しています。



【関連会社:情報システム】

宝ネットワークシステム株式会社 業務システム課 植田 洋史
宝ネットワークシステムでは、積極的に複合機導入を進めています。複合機を導入することにより、プリンタ、FAX、スキャナー機能の一体化を進め、ランニングコストの削減だけでなく、スキャナー機能を生かしたパソコンへの電子保存による紙の節約、書類保存スペースカットを実現しています。今後も、TaKaRaグループ全体のハード・ソフト面において環境に優しく、かつ、効率化に貢献できるよう努力していきます。

